

ウイメンズレター

東條ウイメンズホスピタル発行 2021年6月 第5号

コラム 男性に対する風疹抗体検査

以前（ウイメンズレター第3号と第4号）も少しお話ししましたが、先天性風疹症候群という病気があります。これは妊娠の初期に風疹ウイルスに感染することで、赤ちゃんに障害などの悪影響を及ぼすものです。風疹ウイルス感染を予防するには免疫が必要で、風疹ワクチンを接種することで免疫を高めることができます。女性の場合、わが国ではほとんどの人がワクチン接種を済ませています。しかし男性の一部の方はワクチン接種そのものをしていない可能性があるのです。1962年4月2日から1979年4月1日の間に出生した男性は公的な予防接種を受けておらず、そのため風疹の免疫が弱い人が多いと言われていています。その人達が風疹にかかると、免疫の弱い妊婦に風疹を感染させてしまう危険があるのです。

該当する男性の方たちは、お近くに妊婦さんを感染させてしまうのを避けるためにも、風疹の検査を受けてみてはいかがでしょうか。

東條ウイメンズホスピタル
産婦人科医 東條龍一郎

初夏の病院の写真です→



当院のInstagramもどうぞ！
診察情報など更新しております。



TOJOWOMENS

Happy Birthday!

2021年5月生まれの赤ちゃん

ゆーくん

「産まれてきてくれてありがとう。元気に大きくなってね！」



ともきくん

「元気に生まれて来てくれてありがとう♪」



当院でお生まれになった赤ちゃんを、ご承諾を得て撮影・掲載しております。撮影の機会がなかった方で、ご自身が撮影なさった赤ちゃんのお写真の掲載をご希望される方はお気軽に以下までご連絡ください。

womensletterqs@gmail.com

「病院のキッチンのスケジュール」

毎号当院のスタッフの気になるトピックを取り上げます！

今回はお食事を用意される管理栄養士さんと、キッチンで働いている方たちのスケジュールを聞いてみました！

管理栄養士さんたちは早番（7時から16時まで）と遅番（10時から19時まで）の二つのパターンで働いてくださっています！

早番の方たちは、7時からお食事を作り始め、7時40分頃に入院なさっている皆様全員分のご朝食を作り終え、配膳を始めます。場合にもよりますが、大体3人くらいでご入院なさっている方たちのお食事を用意されるそうです。40分で多くの方へのお食事を用意するなんて想像しにくいですが、もちろん秘訣があって、時間のかかるメニューや食材は、前日に仕込みを済ませておくそうです！

その後患者様のお召し上がりになった後の下膳と後片付けもしながら、ご昼食の準備とお夕食の仕込みを始め、途中で遅番の方も参加され、12時までに皆様全員分のお昼食を作り終えます。1時間ほどのお昼休憩もごさいます。

休憩の後には下膳と後片付け、15時のおやつ準備、おやつ配膳、お夕食の仕込みと次の日のご朝食の仕込みも始めます。

そして、早番の場合は16時に帰宅され、遅番の場合はお夕食の調理をし、18時頃に配膳を行います。そして下膳、後片づけをした後19時に帰宅します。

当院ではご自宅をお離れになって入院なさってる皆様に、なるべくご家庭でお召し上がりになるようなお食事をお出しするようにしております。気になるメニューがございましたらご自宅で再現できるかもしれませんので、アンケートやニュースレターにぜひご意見ください。

当院のお食事

ご入院中、どんなお食事をお召し上がりになれるか、一例をご紹介します！



5月のお食事

- ◆ ミネストローネスープ
- ◆ キャベツ、ニンジン、カブのコールスローサラダ
- ◆ カジキマグロと玉ねぎのビネガーソース
- ◆ ごはん
- ◆ 冷茶

カジキマグロは疲労回復に役立つビタミンB1や美容に良いレチノールが含まれており、産後でお疲れの時にもおすすめできる食材です。ミネストローネとコールスローサラダで野菜をたくさんお召し上がりになれるメニューにしております。

※食材の入荷状況等により、内容は年により異なる可能性があります。

次号は7月20日頃発行予定です！

ご意見・ご感想は以下までお願いいたします。

womensletterqs@gmail.com